

数学教育の国際会議「EARCOME7」に参加

～数学検定をつうじたアジア諸国の数学力向上をめざして～



フィリピンでの検定実施の様子

公益財団法人日本数学検定協会（所在地：東京都台東区、理事長：清水 静海）は、2015年5月11日（月）から15日（金）まで5日間にわたってフィリピンのセブ市で開催される東アジア数学教育国際会議「EARCOME7」（主催：フィリピン数学教師協議会、サン・カルロス大学数学科）に参加いたします。

東アジア数学教育国際会議（East Asia Regional Conference on Mathematics Education: 略称 EARCOME）とは、数学教育国際委員会（ICMI）の地域会議で、1998年に第1回の会議が大韓民国で開催されて以降、2～3年おきに開かれています。2010年8月には、第5回の会議（EARCOME5）が東京で開催され、世界各国の数学教育関係者が集いました。

7回めとなる今会議の全体テーマは、「すべての人のための質の高い数学教育を求めて」（In Pursuit of Quality Mathematics Education for All）です。家庭や文化などさまざまな背景や文脈にかかわらず、男女ともにすべての児童・生徒に質の高い算数・数学教育を提供するという趣旨で設定されています。

今会議の開催地であるフィリピンのセブ島では、当協会が 2006 年から現地の教員および生徒を対象に数学検定（英語版）を実施しており、その受検者は累計で 12,000 人を超えます。また、カンボジアやインドネシア、タイなどでも検定や講習会を実施しており、当協会は数学検定をとおしてアジア諸国の数学力向上をめざし取り組んでいます。当協会が今会議に参加する目的は、数学教育に関する国際交流はもちろん、こうしたアジア諸国における数学検定事業の取り組みについて報告し、広く認知してもらうためでもあります。

現在、国外で数学検定・算数検定を実施している国は、アメリカ・フィリピン・タイ・カンボジアがあげられます。当協会は、これらの国々と関係をもちながら、少しずつ国益にも叶うよう、国際基準の構築に向けた取り組みを推進してまいります。

【東アジア数学教育国際会議概要】

名 称：東アジア数学教育国際会議

(East Asia Regional Conference on Mathematics Education：略称 EARCOME)

主 催：フィリピン数学教師協議会

(Philippine Council of Mathematics Teacher Educators (MATHTED), Inc.)

サン・カルロス大学数学科

(Mathematics Department of the University of San Carlos)

開 催 日：2015 年 5 月 11 日（月）～15 日（金）の 5 日間

開 催 場 所：ウォーターフロントホテル (Waterfront Hotel) (フィリピン・セブ市)

公式サイト：<http://earcome7.weebly.com/>

【実用数学技能検定について】

「実用数学技能検定」（後援＝文部科学省）は、数学・算数の実用的な技能（計算・作図・表現・測定・整理・統計・証明）を測る検定で、公益財団法人日本数学検定協会が実施している全国レベルの実力・絶対評価システムです。おもに、数学領域である 1 級から 5 級までを「数学検定」と呼び、算数領域である 6 級から 11 級、かず・かたち検定までを「算数検定」と呼びます。第 1 回を実施した 1992 年には 5,500 人だった受検者数は、2006 年以降は年間 30 万人を超え、実用数学技能検定を実施する学校や教育機関も 16,000 団体を超えました。以来、累計受検者数は 450 万人を突破しており、いまや数学・算数に関する検定のスタンダードとして進学・就職に必須の検定となっています。日本国内はもちろん、フィリピンやカンボジア、インドネシア、タイなどでも実施され（過去 5 年間で延べ 20,000 人以上）、海外でも高い評価を得ています。

【法人概要】

法人名：公益財団法人 日本数学検定協会

所在地：〒110-0005 東京都台東区上野5-1-1 文昌堂ビル6階

理事長：清水静海(帝京大学教育学部初等教育学科長・教授)

会長：甘利俊一(理化学研究所脳科学総合研究センター 特別顧問、東京大学名誉教授)

設立：1999年7月15日

事業内容：(1) 数学に関する技能検定の実施、技能度の顕彰及びその証明書の発行

(2) ビジネスにおける数学の検定及び研修等の実施

(3) 数学に関する出版物の刊行及び情報の提供

(4) 数学の普及啓発に関する事業

(5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

【本件に関するお問い合わせ先】

公益財団法人 日本数学検定協会 広報宣伝部

T E L : 03-5812-8342

F A X : 03-5812-8346

E-mail : kouhou@su-gaku.net

U R L : <http://www.su-gaku.net/>



フィリピンでの検定実施の様子